

「よみがえりのレシピ」上映会

【開催日時】 平成27年 9月 17日(木)
昼の部:14:00-16:00 / 夜の部:18:00-20:00
【開催場所】 新潟日報メディアシップ 6階=ナレッジルームB
【参加者数】 62名 (昼の部・夜の部 合計)

パンフレットより

No. _____
Date _____

(香港国際映画祭 2012) (山形国際ドキュメンタリー映画祭 2011)
正式出品 正式出品



おいしくて、そして心に効くドキュメンタリー映画

よみがえりのレシピ

出演：江坂 安昌、奥田 政行、在来作物を守り継ぐ人々
プロデューサー：高橋 卓也 監修・編集：渡辺 裕史 撮影：福田 崇寛 音楽：鈴木 治行 監音：石守 使一
2011年/日本/HD/95分/製作・配給：映画「よみがえりのレシピ」製作委員会/宣伝：スリーピン
協力：東北産業工科大学 東北文化振興センター 山形県在来作物振興会 監成：★文化芸術振興委員会 写真提供：直島将 啓世

<http://www.y-recipe.net> @y_recipe www.facebook.com/yomirepi

終了

活動報告



農業生産者の皆様はもとより、産業界からも多くのご参加をいただき、「よみがえりのレシピ」上映会を開催いたしました。

単に伝統野菜の在り方という視点だけではなく、地方の活性化にとって「食」がどれほど魅力的なものなのか…、また産学官が一体となった時の絶大な発信力…について考えさせられる内容でした。



「よみがえりのレシピ」とは・・・

「よみがえりのレシピ」は、山形県鶴岡市を舞台としたドキュメンタリー映画で、古くから栽培されてきた農作物＝在来作物をテーマにした作品です。

大量生産・大量消費に適さず、いつしか忘れ去られていた在来作物にフォーカスをあて、食文化の大切さを探るという内容が大きな話題となり、生産者および食産業関係者はもとより、「豊かな食」を求める多くの消費者にも支持され、現在も全国各地で自主上映会が開催されています。

手間を惜しまず種(たね)を守り続ける農家の人たちの笑顔と心意気を感じることで、何気ない日々の生活が少しだけ違って見える、そんな魅力が「よみがえりのレシピ」に溢れています。

「ここにしかない価値」を秘める在来作物(伝統野菜)が地域再生の起爆剤になる…という想いが、この作品の随所に盛り込まれています。ご覧になられた参加者の皆様が、それぞれのお立場で感じられたことを、ぜひ今後につなげていただきたいと思います。

